

第4回 市川三郷町立小中学校適正規模・配置等検討委員会

令和6年11月20日(水) 午後7時から
市川三郷町役場本庁舎1階 大会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 教 育 長 あ い さ つ
- 3 委 員 長 あ い さ つ
- 4 協 議
 - (1) 適正規模の考え方についての確認 (P1)
 - (2) 適正規模に基づく適正配置の(案)について (P2～P4)
 - (3) その他
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

添付資料

小学校・中学校、児童・生徒数見込	(P5～P6)
小学校・中学校経費の見込	(P7～P8)
各学校間のおおよその通学距離	(P9)

※第5回検討委員会：令和7年1月22日(水) 午後7時から、役場本庁舎大会議室

主な検討内容(予定)：適正規模(案)について

1 前回検討した適正規模の考え方についての確認

(1) 複式学級の解消について

複式学級が生じない規模、(県の基準である隣り合う学年同士が12人を超える規模)であることが望ましい。

ただし現在複式学級が生じている学校については、町単講師を配置し、「複式授業」の解消を目指すことを今まで実施してきた。この方針は複式学級が存在する間は維持していきたい。

(2) 1学級の規模について

ある程度の集団活動ができる学級規模として1学級20人程度以上の学級規模が望ましい。

ただし、30人規模学級編成を行うための町単講師の配置や、学校に必要な教職員については配置していくことを継続していきたい。

(3) クラス替えができる規模

1学年2学級以上のクラス替えができる規模が望ましい。

子ども同士が切磋琢磨し、協調性を育むとともに、ある程度の学級数を持つことで、集団活動や部活動の選択の幅を広げることができる。

ただし、学校の配置において、学年1学級になる場合は、メリットを最大限に生かすとともに、デメリットを解消していく方策を検討し実施していく。

2 適正規模に基づく適正配置の（案）について

学校統合について

前回までの検討委員会で話し合われた内容を踏まえて、適正規模に基づき適正配置を実施していくためには、学校を統合することにより、適正規模を確保することが望ましい。

(1) 小学校の統合について

6校の小学校を3校に統合する（案）を提示する。

① 上野小学校・大塚小学校の統合（案）

大塚小学校は、複式学級の対象となる学年があり、今後の児童数の推移からも、複式学級の対象となる学年が見込まれることから、上野小と大塚小を統合することが望ましい。

② 市川小学校、市川南小学校、市川東小学校の統合（案）

市川東小学校においては、複式学級が常態化しているとともに、学年の児童数が0人から2人という状態が継続していくことが見込まれる。また、市川南小学校においても、複式学級が常態化していくことが見込まれることから、市川小学校と市川南小学校、市川東小学校を統合することが望ましい。

③ 六郷小学校について

六郷小学校については、各学年1学級の規模が継続していく見込みであるが、児童の通学距離を考慮すると、統合しないことが望ましい。

(2) 中学校の統合（案）について

4校の中学校を1校に統合する（案）と、2校に統合する（案）を提示する。

【1】 町内中学校1校とする（案）

三珠中学校、市川南中学校、六郷中学校においては、各学年1学級の状態が続いていくことが想定される。特に、市川南中学校は各学年の生徒数10人未満、六郷中学校においても20人未満である状態が続いていくことが想定されている。また、市川中学校においては、各学年2学級で推移していくことが見込まれるが、生徒数は減少傾向となっているとともに、生徒の減少とともに、部活動などの活動に影響が出ている状況である。

したがって、4校を統合し1校とすることが望ましい。

【2】 町内中学校2校とする（案）

三珠中学校、市川中学校、市川南中学校においては【1】の理由により、3校を1校とし、六郷中学校については、各学年1学級の規模が継続していく見込みであるが、生徒の通学距離を考慮する中で、統合しないことが望ましい。

(3) 統合した場合の児童・生徒見込数及び令和5年度決算を基にした

経費の推移について

・統合した場合の小・中学校のそれぞれの児童・生徒数及びクラス数の見込みについては別添5・6ページのとおりである。

- ・令和5年度の決算を基にした各学校の経費については、別添7・8ページのとおりである。会計年度職員のうち、用務員、学校図書館司書、複式解消のための町単講師の経費の削減が見込まれるとともに、学校医の謝礼、電気や水道等の高熱水費、コピー機等のリース料が主に削減の対象となることが見込まれる。

(参考)

上記の統合(案)を実施する上で、主に次の課題について検討していく必要がある。

- ・スクールバスの運行等の児童・生徒の通学手段の確保

(9ページの参考：各学校間のおおよその通学距離)

- ・校舎等の施設の改修
- ・空き校舎の活用方策

上野小学校・大塚小学校と市川小学校・市川南小学校・市川東小学校を小統合した場合の児童数及び学級数見込

※令和12年度までの見込みの中で児童数が最大となる令和10年度で試算

① 上野小学校・大塚小学校

令和10年度（見込）	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
上野小学校	19	25	16	21	20	32	133
大塚小学校	6	7	11	8	8	7	47
合計	25	32	27	29	28	39	180
学級数	1	1	1	1	1	2	7

※学級数は県基準に基づく。

② 市川小学校・市川南小学校・市川東小学校

令和10年度（見込）	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
市川小学校	43	46	43	34	40	55	261
市川南小学校	4	10	4	4	8	8	38
市川東小学校	1	0	1	0	2	2	6
合計	48	56	48	38	50	65	305
学級数	2	3	2	2	2	2	13

※学級数は県基準に基づく。

③ 六郷小学校

令和10年度（見込）	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
六郷小学校	5	7	10	13	4	10	49
学級数	1	1	1	1	1	1	6

※学級数は県基準に基づく。

【1】 三珠中学校・市川中学校・市川南中学校・六郷中学校を統合した場合の
生徒数及び学級数見込

※令和12年度までの見込みの中で児童数が最大となる令和11年度で試算

三珠中学校・市川中学校・市川南中学校・六郷中学校

令和11年度（見込）	1学年	2学年	3学年	合計
三珠中学校	39	21	30	90
市川中学校	57	45	63	165
市川南中学校	8	6	6	20
六郷中学校	10	16	19	45
合計	114	88	118	320

学級数	4	3	4	11
-----	---	---	---	----

※学級数は県基準に基づく。

【2】 三珠中学校・市川中学校・市川南中学校を統合した場合の生徒数及び学級数見込

※令和12年度までの見込みの中で児童数が最大となる令和11年度で試算

三珠中学校・市川中学校・市川南中学校

令和11年度（見込）	1学年	2学年	3学年	合計
三珠中学校	39	21	30	90
市川中学校	57	45	63	165
市川南中学校	8	6	6	20
合計	104	72	99	275

学級数	3	3	3	9
-----	---	---	---	---

※学級数は県基準に基づく。

六郷中学校	10	16	19	45
-------	----	----	----	----

学級数	1	1	1	3
-----	---	---	---	---

※学級数は県基準に基づく。

小学校3校とした場合の、経費の削減額（令和5年度決算額に基づく）

（単位：万円）

各小学校の令和5年度の決算額

学校管理費（主に会計年度任用職員報酬、光熱水費、コピー機リース料など学校の運営、維持、管理に係る経費）

上野小学校	大塚小学校	市川小学校	市川東小学校	市川南小学校	六郷小学校	合計
2,092	2,289	3,969	1,398	2,683	2,362	14,793

教育振興費（主に、講師謝礼、授業で使用する消耗品、教材備品等授業を実施するに必要な経費）

上野小学校	大塚小学校	市川小学校	市川東小学校	市川南小学校	六郷小学校	合計
325	227	891	119	214	333	2,109

合計

上野小学校	大塚小学校	市川小学校	市川東小学校	市川南小学校	六郷小学校	合計
2,417	2,516	4,860	1,517	2,897	2,695	16,902

小学校3校とした場合のそれぞれの合計額、削減見込額

① 上野小学校・大塚小学校		② 市川小学校・市川東小学校・市川南小学校		③ 六郷小学校		合計
令和5年度決算額合計	4,933	令和5年度決算額合計	9,274	令和5年度決算額合計	2,695	16,902
削減見込額	-1,935	削減見込額	-3,411	削減見込額	0	-5,346
差額	2,998	差額	5,863	差額	2,695	11,556
削減率	39%	削減率	37%	削減率	0%	32%

中学校1校、2校とした場合の、経費の削減額（令和5年度決算額に基づく）

（単位：万円）

各中学校の令和5年度の決算額

学校管理費（主に会計年度任用職員報酬、光熱水費、コピー機リース料など学校の運営、維持、管理に係る経費）

三珠中学校	市川中学校	市川南中学校	六郷中学校	合計
2,121	3,618	3,341	1,695	10,775

教育振興費（主に、講師謝礼、授業で使用する消耗品、教材備品等授業を実施するに必要な経費）

三珠中学校	市川中学校	市川南中学校	六郷中学校	合計
452	883	269	404	2,008

合計

三珠中学校	市川中学校	市川南中学校	六郷中学校	合計
2,573	4,501	3,610	2,099	12,783

【1】 中学校1校とした場合の削減額

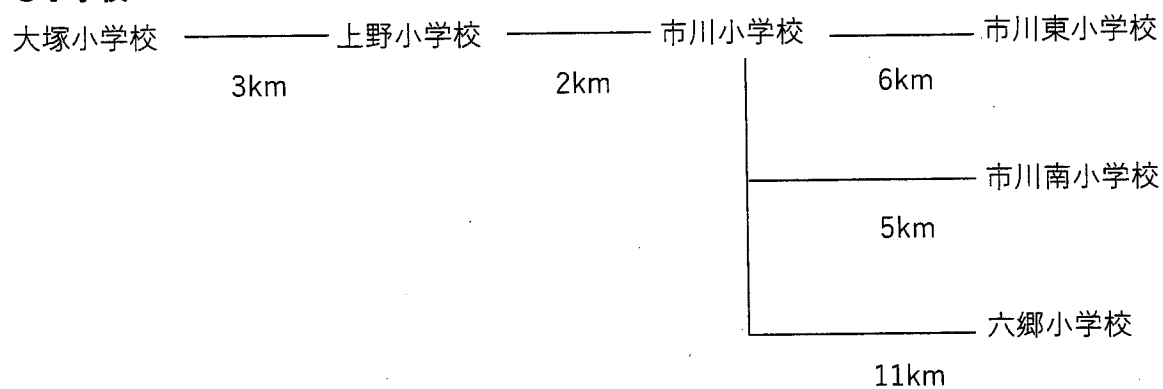
三珠中・市川中・市川南中・六郷中
令和5年度決算額合計
12,783
削減見込額
-3,332
差額
9,451
削減率
26%

【2】 中学校2校とした場合の削減額

三珠中学校・市川中学校・市川南中学校	六郷中学校	合計
令和5年度決算額合計	2,099	12,783
削減見込額	0	-2,002
差額	2,099	10,781
削減率	0%	16%

参考：各学校間のおおよその通学距離

○小学校



○中学校

